

# 放課後等デイサービス ワッツアップ 支援プログラム

令和7年2月12日 作成

法人理念	1人ひとりのご家族とともに安心して臨むような生活が行えるように支援します。		
支援方針	お子様一人ひとりの特性をしっかりと把握し、寄り添った支援を提供します。		
サービス提供時間	午後14時から午後5時30分まで	送迎の有無	あり（北区及び近隣の区）
支援内容			
本人支援	健康・生活	食事や排せつ、衣類の着脱（みなしだみ）など健康的な生活を送るための支援を行います。また、手洗いや消毒など感染防止に関する支援も行います。これらの支援は、自らが進んで行えるよう、本人の特性や現状にあわせた支援を行います。	
	運動・感覚	姿勢保持や筋力の維持強化を図ります。運動や動作が困難な場合は身体移動の補助等を行い、日常生活に必要な基本的技能の向上のための支援を行います。集団による運動活動として、近隣の公園において体を動かす活動を実施します。週1～2回創作活動ピース、工作、折り紙など特に視覚、聴覚及び触覚に関する支援を行います。	
	認知・行動	その日の活動について、書面や表をもって視覚的な技法とコミュニケーションを通じて、児童がが入ってくる情報を適切に処理できるよう支援します。また、時計の読み取りを通じて集団生活における時間管理に関する支援を行います。児童が定期的に参加できるような月次のイベントカレンダーで支援を行います。	
	言語・コミュニケーション	言葉や文字（読み書き）を用いて、自分の考えや思いを言語で表出できる（伝えられる）よう支援します。また、不適切な言葉や表現方法に対しては、人やその場に応じた適切な取扱いができるよう、児童が理解できる方法で時間をかけて支援します。言葉のほか、指差し、身振りサインなどを用いて意思表出のための支援を行います。	
	人間関係・社会性	週2～3回開催するイベントを通じて多くの児童と協力して非日常的な行事やイベントを体験することは、思い出に残る時間となり、興味関心が広がるきっかけを創出します。また児童同士が集団行動を取れる時間をつくり出すことで1人遊びから協同遊びへと移行することにより、役割やルールなど社会生活に必要な発達支援を行います。	
家族支援	ご家族に対し、児童の日常生活や困りごとなどの相談に応じます。また、児童福祉制度の利用や、学校卒業後の地域生活に関する情報提供支援を行います。	移行支援	放課後児童クラブとの併行利用など生活環境の向上のための移行支援を行います。その際は、学校、放課後児童クラブ等と連携し、調整と情報交換等を行い、児童が円滑に移行できるよう支援します。
地域支援・地域連携	地域が開催する行事への参加を企画し、地域において障がいのない子との活動をもってインクルーシブ教育が実現されることで、児童の特性が地域で発揮され、地域に理解される機会をつくり出します。	職員の質の向上	提供する支援の質を向上させるため、定期的に職員に対し研修（個別支援と計画の作成、虐待防止と身体拘束、感染対策等の衛生管理、ペアレントトレーニングなど）を行います。
行事・レクリエーション	季節の行事（初詣、節分、お花見、七夕、ハロウィン、クリスマス会など）食育イベント、工作活動、お誕生日会、お祭り、課外活動、外出、買い物、学習活動ほか防災・避難訓練		